

① 都市計画道路：八幡築港線の進捗状況について

建設部ニュース5号で紹介した「都市計画道路 八幡築港線」は、県が復興交付金事業を活用して、平成27年度までの完成を目指して進めております。

平成24年7月と12月に地元説明会を開催し、事業概要や用地測量等の手続きについて説明会を行いました。

今年、1月17日（木）と2月26日（火）には、地元代表者の方々と意見交換会を行い、信号機や横断歩道等の位置について協議をしながら設計案の取りまとめを行っております。

今後、意見交換会の内容について地元住民の方々にお示し、その後、警察協議を行っていく予定となっております。



▲意見交換会の状況 杏遊園(2月26日)

② 災害公営住宅に関する意見交換会を開催しました

1月30日（月）、31日（火）の2日間にわたり、塩釜ガス体育館仮設住宅及び伊保石ステーション仮設住宅で、震災復興推進局とともに災害公営住宅に関する概要説明と意見交換会を開催しました。

両日で約70名の皆様が出席され、入居条件に関する事など、いろいろなご質問やご意見などをいただきました。

今後、これらのご意見などを参考に、災害公営住宅の建設計画や入居手続きに生かしてまいります。



▲懇談会の状況 伊保石ステーション(1月31日)

③ 仙塩浄化センターが本格稼働！

本市を含む三市二町の生活排水を処理している宮城県仙塩浄化センターは、震災により甚大な被害が発生したため、復旧工事を急いでおりました。

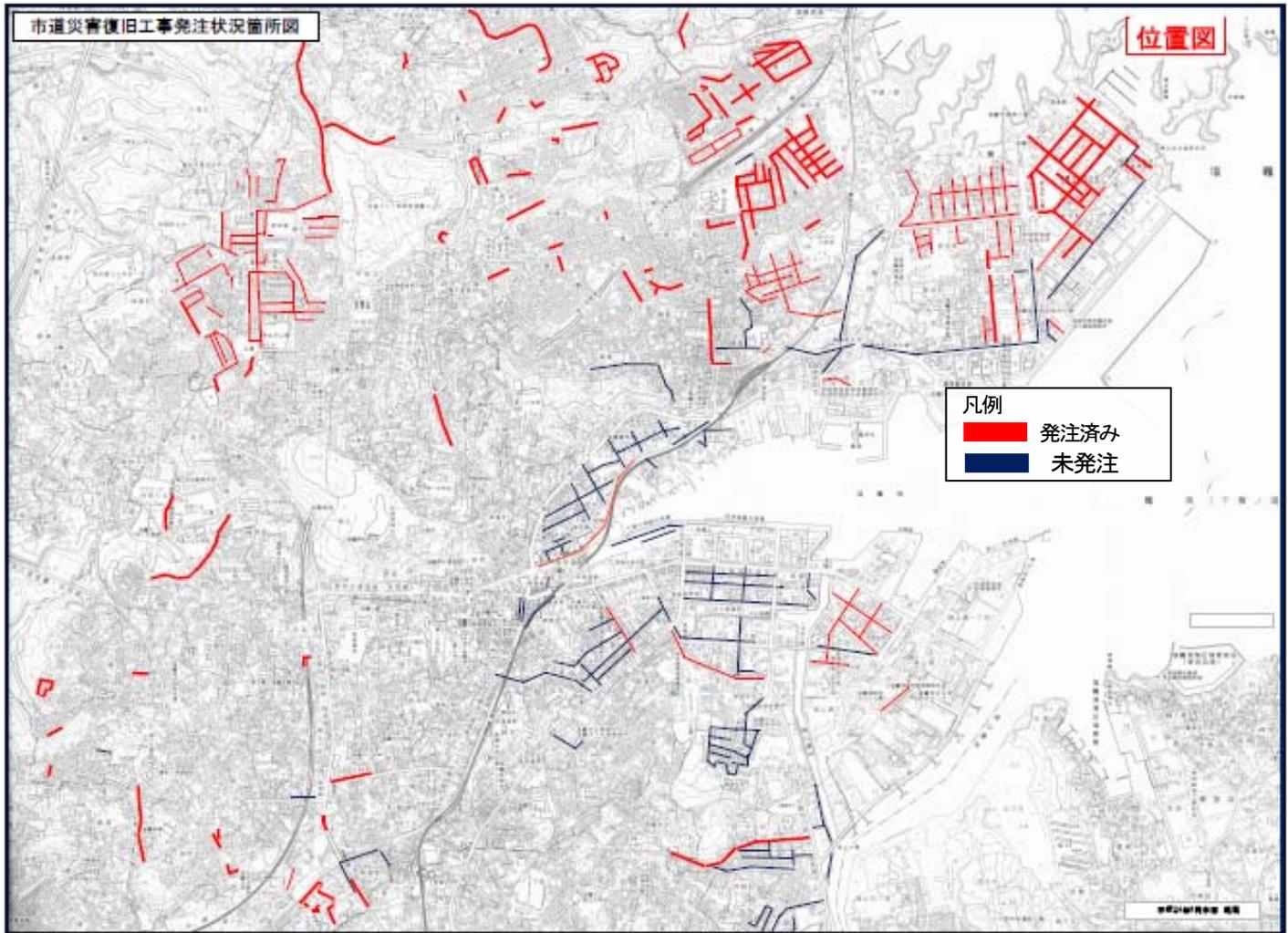
昨年末から試運転を行ってきた汚泥焼却施設の運転調整も完了し、今年1月末から本格稼働となりました。

これにより下水処理の主な機能が復旧し、安定した処理が可能になりました。残る汚泥浄化槽のガスホルダー等も3月中旬に復旧予定です。



▲汚泥焼却施設の復旧 多賀城市大代

④ 災害復旧事業の進捗状況について



■道路関係

東日本大震災により大きな被害があった市内の道路は、路面復旧 181 箇所として、国の災害査定で約 21 億円が認められていました。昨年 9 月の時点では、103 件の工事に着手、復旧を完了しておりましたが、今年 2 月末現在では、137 件となりました。

■路面の被災復旧

住民の皆様のご協力もあり、市内の道路災害復旧工事は順調に進捗しております。今後も、皆様には渋滞、騒音などのご不便、ご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、震災復興・復旧のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

	事業箇所数		
	平成23年度	平成24年度	計
予算額(億円)	10.4	10.5	20.9
道路関係(件数)	129	52	181
発注件数(件数)	137		
発注率(%)	75.7		

問い合わせ先 : ① 都市計画課 364-2510
 : ② 定住促進課 364-1126
 : ③ 下水道課 364-2193
 : ④ 土木課 364-1118

HP <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/>

